



平成25年度
安全管理優良受注者
株式会社 大石組

平成24年度完成工事
平成23年度 南平アシ沢砂防堰堤工事用道路工事
湯沢砂防事務所

1. 完成工事の概要

・道路改良工

掘削工: 3,470m³ 盛土工: 1,560m³

補強土壁工(鋼製ユニット): 235m²

コンクリート舗装: 305m²

アスファルト舗装: 718m²

・鋼橋上部工

鋼橋架設工(橋長41m、幅員4m): 1式

寺野管理橋床版工(橋長32.3m、幅員5.2m): 1式

・仮設工

仮橋・仮栈橋工: 1式



仮栈橋設置状況



補強土壁工施工状況



工事完成全景



鋼橋架設状況

2. 社内の安全管理体制

社内パトロールの実施(毎月)



安全衛生委員会パトロール



店社・協会会社合同パトロール



店社安全管理者パトロール

- ・パトロール時その場で改善指導を行う。
- ・各作業所では直ちに改善措置を行い、改善報告書を提出する。
- ・各部門の部会において、改善報告書をもとに全社員に周知し、情報の共有を図る。

安全衛生委員会の実施(毎月) 安全管理事例発表会の実施(毎年)



- ・安全衛生管理活動計画をもとに安全に関する議題・通達について検討を行うなど、会社と各作業所が一体となって安全に対する意識の高揚を図っている。



- ・土木部門では、安全管理活動の事例発表会を年1回開催し、水平展開により安全管理技術のレベルアップ意識を図っている。

施工検討会の実施(着手前)



- ・現場特性を考慮した安全管理・施工方法を管理職・安全労務担当・施工経験者と施工検討会を実施し、安全意識の高揚を図っている。

3. 工事現場における日々の安全活動

【KY・RA活動等】



- ・作業の中に潜在する危険ポイントを洗い出し、その対応を検討する「KY・RA活動」の実施。
- ・熱中症に関する項目を含めた「健康チェック」の実施。
- ・「車両系建設機械作業計画書」による建設機械・人員配置の確認。
- ・上記の活動において職員・作業員が一体となって安全に対する意識の高揚を図っている。

【発砲スチロール構造水位計の設置】



- ・発砲スチロールを青(平常)、黄(危険)、赤(中止)に着色することにより一目で水位状況が把握できるようにした。

【現場巡視】



- ・午前、午後各1回の現場巡視時に設備の不備、不安全行動を点検することにより、労働・公衆災害を未然に防止している。

【遮光ネットによる熱中症対策】



- ・鋼橋上部工組立時、遮光ネットを設置することによりネット内の温度を外気温より約5℃下げる効果が得られた。

【工事用車両運行予定掲示板の設置】



- ・大型工事用車両の運行台数、時間を明記した掲示板を設置することにより周辺住民への注意喚起が図られた。

【透明シートによる掘削法面養生】



- ・透明シートを使用して掘削法面を養生することにより、法面の異常(亀裂・崩落等)を容易に監視することができた。

4. 安全教育の充実

【安全大会の実施(毎年6月)】



- ・社員及び協力会社(約250名)が参加して、安全に対する意識の高揚を図っている。
- ・安全衛生管理が特に優れている協力会社及び個人を表彰している。
- ・現場体験発表として土木部、建築部の代表が現場での安全管理について発表を行っている。
- ・外部講師による特別講演の実施。

【労働安全衛生研修会の実施(毎年10月)】



- ・産業医より健康管理についての指導。
- ・外部講師による労働衛生に関する講話・指導。

【現場での安全教育・訓練実施(毎月)】



- ・各作業の中で「どんな危険があるか」それに対する対応を事例をもとに作業員全員と検討を行っている。
- ・実践訓練では、重機の死角確認、避難訓練、玉掛用具の点検方法など、工程に沿った訓練を行っている。

5. その他顕著な活動

【官公庁の緊急的な災害応急対策業務】



平成23年7月新潟・福島豪雨（湯沢砂防事務所）



平成25年7月豪雨（長岡市）

- ・湯沢砂防事務所、信濃川河川事務所との協定
- ・新潟県、長岡市との緊急時パトロール、応急対応協定

【社会貢献】



長岡工業高等専門学校（インターンシップ）



長岡市内中学生（職場体験）



スノーフェスティバルin越路

- ・長岡工業高等専門学校学外実習生の受入（インターンシップ）
- ・長岡市内中学生の職場体験受入
- ・「スノーフェスティバルin越路」雪像コンテストへの参加